

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 東京都多摩市立和田中学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒 206-0001
東京都多摩市和田234番地
 E-mail : fukuda-masumi@city.tama.tokyo.jp
 Website : http://www.tama.ed.jp/wada/index.html
 児童生徒数：男子 202 名 女子 172 名 合計 374 名
 児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

＜環境・食育＞

- ①ゴーヤ・西洋朝顔を中心としたグリーンカーテンを校舎南側に栽培しながら、土壤と微生物、栄養と色の問題、室温変化と温暖化を考える。グリーンカーテンを栽培するため、前年度から集めた落葉（主にメタセコイヤ、桜）を利用し腐葉土創りを進めた上で地域の生態系を生徒に考えさせた。
- ②全校生徒対象の食育を都水産局、都信用漁協組合連合会、八丈島漁協、（株）メグミルク等と共同で行った。また、養護教諭を中心に食育アンケートを全校生徒対象に実施した。
- ③学校にある多くの植栽を活用した鳥類・昆虫などの集まる場を設置した。

＜国際理解＞

- ①1学期に、「あしなが育英会」のインターシップの方をお招きして、国際交流の授業を全学年、全クラスで行った。
- ②2月にラオス、インドネシア、タイ、サモアのユネスコ大使の方々が、本校にお越しになり、生徒会を中心とした国際交流を行った。
- ③3月にJICAのスタッフの方をお招きし、3年生、全クラスで、バヌアツ共和国での体験談をもとに、「異文化理解」、「国際理解」についての授業を行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)